

**自動車は生産が減少するも販売は堅調分譲住宅が減少**

## 銅輸入、内需の動向を背景に増加

アリミ橋本健一郎氏リポート①

### ■国内概況

三月前半は

一・九兆ドル規

模の追加経済対策が可決されたことを受けた米国の大気回復期



橋本健一郎氏

前月比〇・八%増と、二ヶ月連続の増加。

### ◆貿易関連指標

輸入は電気鋼が前年比二二・七・一%増の一、三〇七・一スクラップが一・九%増の七、八八九t。

輸出は前年比で電気鋼が一三・五%減の四万一、二四一t、スクラップが一〇・九%増の三万〇、四一〇t。

### 輸入

財務省貿易統計によると、輸出は前年比で電気鋼が一三・五%減の四万一、二四一t、スクラップが一〇・九%増の三万〇、四一〇t。

### 輸出

二月の伸縮品生産量は六万三・九八〇トンで前年同月比五・五%増と、二ヶ月連続の増加となった。

日本電線工業会発表の出荷速報(推定)によると、端電線出荷量は前年比五・五%減の五万一〇〇〇tであった。

### ■国内概況まとめ

#### 【自動車生産】

日本自動車販売協会連合会によると、二月の自動車生産台数は前年比九・一%減の六六万六、七五一台。輸出は一五・五%減。

#### 【自動車販売】

このうち、乗用車一・三%増、貨物四・八%増、バス一九・三%減。

### ■月間の経済指標

◆月間のドル／円レート(TTS)  
一〇七・四九→一・一〇・八六(円)。

### ◆自動車販売台数

生産動態統計によると、二月の自動車生産台数は前年比九・一%減の六六万六、七五一台。

### ◆新設住宅着工件数

二月の新設住宅着工は、持家は増加したが、賃貸及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比三・七%の減少となつた。また、季節調整年率換算値では前月比〇・八%の増加となつた。

### ◆自動車販売台数

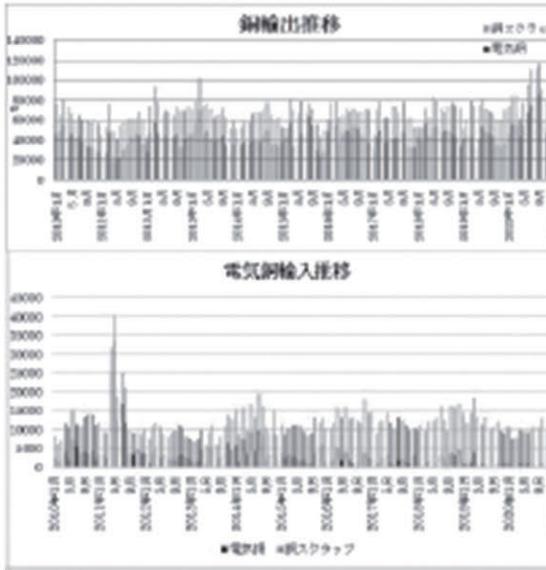
日本自動車販売協会連合会によると、三月の自動車販売台数(軽除く)は前年比一・四%増の三八万四、一一四台。

### ◆新設住宅着工件数

二月の新設住宅着工は、持家は増加したが、賃貸及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比三・七%の減少となつた。また、季節調整年率換算値では前月比〇・八%の増加となつた。

新設住宅着工戸数は六〇、七六四戸で前年同月比三・七%減と、一〇カ月連続の減少。

新設住宅着工床面積は五〇四五千坪と前年同月比一九・九%減と、先月の増加から再びの減少。季節調整年率換算値では八〇八千戸で



## LME銅・米経済、景気対策と欧米中関係の動向がカギ

(四面より続く)

[住宅着工戸数]

二月の新設住宅着工は、持家は増加したが、賃貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比三七%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比〇八%の増加となつた。

[伸縮品生産]

二月の伸縮品生産量は六万三、九八〇トンで前年同月比五・五%増と、一ヶ月連続の増加となつた。自動車向けを中心に伸縮品需要、特に鋼条や黄鋼条と棒が伸びている。

[電線出荷]

前年比五・五%減の五万「〇〇〇〇」。

このうち、国内五・一%減、輸出が一七・一%減。

[輸出]

電線出荷が三・五%減の四万「一四一六」、鋼スクラップが一〇・九%増の三万〇四〇t。

[輸入]

電気鋼が三・七・一%増の一、三〇七t。スクラップが一・九%増の七、八八九t。

[目次]

二月の自動車生産が九・一%減。三月国内販売台数が前年比一四%増。

生産減は半導体不足によるものと認識、販売は堅調。今後生産減が販売台数に響くか注視。

二月の伸縮品生産量は六万三、九八〇トンで前年同月比五・五%増と、一ヶ月連続の増加となつた。

自動車向けを中心に伸縮品需要、特に鋼条や黄鋼条と棒が伸びている。

・鋼電線出荷量(推定)は前年比五・五%減の五万一、〇〇〇〇t。このうち、国内五・一%減、輸出が一七・一%減。

### 三和シャツターワンマンンドアシリーズを刷新

#### 綱前バリエーションの拡充&高級感のある新柄を追加

三和シャツターワンマンンドアシリーズの表面材柄及び綱前バリエーションの拡充などリニユーアルをし、四月五日より発売すると発表した。

三和のマンシンドアは優れた意匠性と機能性を確保し、社会環境やライフスタイルなどの変化にともない多様化するマンションの

前月に続き輸出のマイナスにより減少幅が減少。

・鋼電線は、電気鋼は内需(自動車)低迷を受けて減少、スクラップは内需回復から増加。

・鋼線は、電気鋼が市場の急騰や内需回復から増加。

#### [スクラップ景況予想]

流通在庫は、鋼建値が一〇〇万円から一〇四万円まで高値安定の中で、発生も在庫もほどほど。

需要面に関して、半導体不足に伴う自動車需要の減少はあるが、高値警戒感からメーカーは買いに慎重である。たゞメークー在庫は気薄。

#### [LME・為替予想]

今日は①米経済、景気対策と②欧米中関係の動向に左右される。

##### ①に関するては

バイデン大統領は三月三十一日、「兆ドル強のインフラ投資計画を発表。政府の権限を活用して米経済を再構築し、中国の影響力拡大に対抗することから米景気は更に上向くものでは。

##### ②に関するては

欧州連合(EU)や米国が、中国での少数民族ウイグル族の不当な扱いが人権侵害にあたるとして、中国政府当局者らへの制裁を決めたこと、香港選挙制度の改正、台湾領空への中国機の侵入など更に悪化は進みそう。

これらを踏まえた四月の鋼価格は、九〇〇〇~九、五〇〇ドル(セツル)との予想。ドル円値は一〇九円~一一円(TTM)台を予測。鋼建値に関しては一〇二万~一一〇万円程度と予測している。

ニーズに応えてきたが、今回のリニユーアルでは表面材のバリエーションを見直し、より高級感のある新柄を追加したほか、対応電池綱の充実など綱前バリエーションを追加し、顧客のニーズにあったマンシンドアをより豊富な商品ラインアップから選択することができるようになった。